



平成の教育を振り返る ～新しい時代～

教頭 後藤 健次

年末が近づくと、人は誰も今年を振り返りたくなります。特に今年は、平成30年の年末であり、「平成」最後の年末です。マスコミでは、いろいろなところで「平成を振り返る」特集が組まれています。私自身も教員に採用されたのが1991年(平成3年)です。ふと、平成の教育を振り返ってみたいとなりました。そして、この30年の教育の流れから、これからの時代の教育についても触れてみたいと思います。

日本の学校教育の基準は、文部科学省(平成の最初は文部省であった)が告示する学習指導要領です。この学習指導要領が、平成という時代に3回改訂されました。そして、来たるべき新しい時代に向けて、昨年平成29年3月31日に新しい学習指導要領が告示され、中学校は2021年に実施される予定です。平成という時代の3回の学習指導要領の改訂と、その背景について簡単にまとめてみます。

○平成元年改訂

「昭和」から「平成」に時代が移るこの頃、社会では科学技術の発展、経済の進展、情報化などが急速に進みました。そこで、学習指導要領では、「個性重視」「生徒の主体的な学習」「問題解決学習」がキーワードとなりました。また、学校週5日制に向けての検討期間となって、学習内容の削減が図られました。いわゆる「ゆとり教育」の始まりです。

○平成11年改訂

「ゆとり」と「生きる力」をキーワードとして改訂が行われました。「豊かな人間性と自ら学び考える」をキーワードに「総合的な学習の時間」が新設されました。「総合的な学習の時間」の創設と、学校完全週5日制の実施にともない、学習内容が大幅に削減されました。「ゆとり教育」の本格化です。

○平成20年改訂

国際的な学力調査の結果や、日本国内でも学力低下がメディア等で話題になり始め、授業内容の充実とそれにもともない授業時数も増えました。また、小学校では外国語活動が導入されました。

○平成29年改訂

小学校の外国語活動が3年生まで拡大され、5・6年生は教科としての英語の授業が始まりました。また、道徳が教科化されることになりました。全ての教科で単なる知識を覚えるだけでなく、生徒自らが積極的に課題を見つけ、追究し、解決する問題解決学習がより重要視されることになりました。これは、29年改訂を議論している中で、ショッキングな研究が発表されたことによります。平成25年に、イギリスのオックスフォード大学のマイケル・オズボーン准教授が「雇用の未来」という論文を発表しました。AI(人工知能)などの技術の発達により、今後10~20年の間に、アメリカで現在働いている人の約47%の仕事がなくなるのではないかとという衝撃的な内容でした。単なる知識を数多く身につけさせても、コンピュータにとって変わられてしまいます。今後、学校教育で身につけさせるべき力について本校でも議論に議論を重ねてきました。そして、昨年度より「コミュニケーション能力を高める」ことを研究テーマとすることになりました。これについては、学校だより前号の巻頭言で、本校研究主任の石井が述べています。われわれ打瀬中学校教職員としても、生徒のみなさんには、人としてしかできないことを少しでも多く身につけて卒業して行ってほしいと願っています。

1月の主な予定

- 1月7日(月) 全校集会 給食なし
- 8日(火) 給食開始 専門委員会
放課後部活動なし
- 9日(水) 職員会議 NO部活動DAY
- 10日(木) 3年定期試験4
教育相談週間(～31日)
- 11日(金) 3年生を送る会実行委員会
- 12日(土) こどももちつき会
- 14日(月) 成人の日



- 15日(火) 市教研 NO部活動DAY
- 16日(水) 代表委員会
- 17日(木) 3年特別日課(給食なし、)
- 18日(金) 1年都市ボランティア講座56h
3年特別日課(給食なし、)
- 19日(土) 市総合展二部(～27日)
- 21日(月) NO部活動DAY 次年度対策会議
- 22日(火) 1年生EX講座発表会56h
- 25日(金) 3年生を送る会実行委員会
- 31日(木) NO部活動DAY 校内研修会

「音魂祭」を終えて

音魂祭担当 保科友希乃

師走を迎えて北風が一段と冷たく感じる今日この頃です。10月27日(土)、千葉県文化会館において、音魂祭(合唱コンクール)を実施しました。少々雨模様でしたが、日程に影響はなく予定していたプログラムはすべて実施することができました。今年度もパティオスの会の役員の方々の全面的な協力のもと、混乱もなくスムーズに開催できたことを、心より感謝申し上げます。また、何よりもご来場された皆様のご協力があったことだと思います。本当にありがとうございました。

夏休みが明けて各学級での合唱の練習が始まってからは、常に学校全体が合唱に包まれました。とても素晴らしい雰囲気をもった時が流れ、生徒の合唱に取り組む思いの広がりを感じていました。当日の合唱は、どの学級もそれまで一つの曲に向き合ってきた思いを曲想にのせて表現したのではないのでしょうか。講師の鶴岡先生は各学年の合唱を、1年生は「ブレスの位置が正確で、長いフレーズで歌えている」、2年生は「迫力のあるスケールの大きな合唱ができています」、3年生は「楽曲理解がよくできて、まとまりのある合唱ができています」とお話ししてくださいました。学年が上がることにスキルアップしていった様子が見られて嬉しく思います。また下級生は上級生の合唱が来年度の大きな目標になったに違いありません。打瀬中学校にとって多くの実りのある一日となりました。

さて、今年の音魂祭のスローガンは、『響かせる! 打瀬の音(サウンド)』でした。『響かせる』には、「正しい音程でお腹から声を響かせる」や「ホールいっぱい音を響かせる」などの個で身体、空間を響かせるという意味合いと、「聴き手の心に響かせる」などの他に対して響かせる意味合いがあります。鶴岡先生のご講評の中に、合唱する上で、大切な音楽の3要素(メロディー・リズム・ハーモニー)の話がありました。ハーモニーをつくるのに必要不可欠になるのも響きです。響きがあることで、合唱は生きます。さらにスキルアップするには、まずは、個で響かせることを意識し、そして楽譜をよく読み込んで、作詞者や作曲者からのメッセージを他に伝える(響かせる)ことを意識しましょう。発する人の思いの大きさや深さがあればあるほど響きは大きくなり、受け取る人の心を揺さぶる感覚が生じるはずですよ。

本番の大舞台での態度はどの学級も、大変立派でした。上質なホールで歌えた経験が今後につながり、これからも打瀬中が美しい歌声で、響き渡り続けることを願っています。

<音魂祭受賞学級>

♪最優秀賞♪

1年E組 旅立ちの時~Asian Dream Song~ 2年A組 虹 3年H組 サクラ色

♪優秀賞♪

1年G組 あなたへ旅立ちに寄せるメッセージ 2年D組 信じる 3年G組 海の匂い

♪優良賞♪(プログラム順)

1年A組 心の瞳

2年F組 LOVING YOU 2年E組 聞こえる

3年A組 ほらね、 3年B組 青い鳥

♪指揮者賞♪(プログラム順)

1年D組 1年A組 2年G組

2年E組 3年D組 3年G組



給食試食会について

本年度11月19日と21日に給食試食会を1～3年の保護者に向けて実施いたしました。参加された保護者の方々に回答していただいたアンケート結果を掲載いたします。(21日の分は次号に掲載します。)

実施日：H30年11月19日

献立【白飯、牛乳、あじの味噌焼き、みぞれ汁、野菜の生姜和え】(回答者数 19名)

1. お子さんの学年と性別

1学年13名 2学年4名 3学年3名 男9名 女12名

2. 本日の給食について

①一食全体としての味付け

ア. 濃い 0名
イ. ちょうど良い 11名
ウ. 薄い 7名
(無回答 1名)

②全体の分量は、中学生の一食分としていかがでしたか。

ア. 多い 0名
イ. ちょうど良い 14名 (うち1名…男子には少ない)
ウ. 少ない 4名 (うち1名…男子には少ない)
(無回答 1名…女子には多く、男子には少ない)

③料理の組み合わせ

ア. 良い 12名 (うち1名…1つ1つ手の込んでいるおかずでした)
イ. 普通 7名
ウ. 悪い 0名

3. 給食についてお子さんとどのような話をしますか。

- ・給食はいつもおいしいと言っています。が、反対意見も多数あるのも聞きます。やはり、魚料理で苦手な調理法があるようなのですが、基本いつもおいしく頂いていると言っています。
- ・成長期のせいもあり、学校のことを聞いてもあまり話さないのですが、給食についてはデザートは人気があるけど、おかずについては好みがあるから日によっておかわりをしたとか言うことはあります。
- ・味が薄い。揚げ物がべちゃべちゃしてサクツとしていない。ご飯がべちゃつとしている。
- ・冷めている。好きなものが出ない。味が薄い etc 不満が多く出てきます。臨機応変にその時代に合わせて子ども&保護者の意見を聞く機会を設けてほしいと思います。
- ・残念ながら子ども達からは、おいしくないという声が聞かれます。麺がパサパサしてすぐ切れる、豆腐が苦く感じた。
- ・家ではサンマの塩焼き、アジの開きくらいしか食べないので給食の魚は苦手なようです。(サバのみそ煮などが)
- ・箸のおいが気になる。味がうすい。よくわからない料理が出ると言っています。
- ・何が美味しかったか、残さず食べたか、など。
- ・よく給食どうだった?と聞くところから学校の話になります。
- ・お箸のおいが気になると言っていたのですが、私は気になりませんでした。お箸の素材の香りだったとわかり、納得しました。
- ・時間が足りず、慌てて食べているようです。
- ・今日は10分で食べなければならなかった、時間が短かった。美味しいものと美味しくないものがある。
- ・小学校と比べると、おいしくないという話は聞いたことがあります。
- ・量が多いとたまに言っています。
- ・食べる時間がない。

4. その他

- ・お話にあった揚げ物のあら熱等、うまく処理されると良いな…と思いました。おいしく頂きました。
- ・スープ(本日)は食材が多すぎるくらいに感じ、1つ1つの食料の食感や味がわからなくて、スープとしての味が疑問でした。スープ以外の食は普通に良かったと思います。やっぱりスープは配膳する方は下の方までよく混ぜて配膳するようにと感じました。
- ・今日のお話を聞いて、工夫・ご苦労はととてもよくわかり、とても感謝しております。その反面、やはり何かしら改善がないと、子ども達の給食への悪いイメージはとれないのではと思いました。
- ・子どもは今ある幸せな状況を当然「与えられるもの」として受けとめていて、勝手な不満を言います。だけど、数年経った後に、「あー、あのメニューは栄養を考えて出されていたんだな…」と思い出するような記憶に残る献立作りをお願いします。ちなみに、高校生になった息子は、今日の試食会の話をしたら、「あー、いいなあ。たまにすっごく食べたくなる」と行きたそうでした。不満ばかり言っていたのに。(笑)
- ・小学校の時のようにその場で調理されていないから、移動の間で味が変わってしまうところもあるということですが、そこも少しうまく改良していただけると嬉しいです。
- ・おいしかったです。ありがとうございました。

- ・とても美味しくいただきました。大人は好きな味だと思いますが、中学生には人気がないのは残念です。自宅ですと、作ったものを食べさせるというより、食べてくれる物（好きなおかず）を作っていました。
- ・時間をかけて、ゆっくりと食べることができると良いと思う。
- ・もう少し味が濃ければ、食べた後の満足度（食べやすくなる）が上がるのではないかと思う。家庭でも、もっと和食を食べさせようと思う。全体的に食べやすく、おいしい給食でした。
- ・想像以上においしく、かつ温かい食事でした。
- ・とてもおいしくいただきました。ありがとうございました。
- ・想像していた以上にとってもおいしかったです。作っている方々のいろんな思い・考えが子どもたちに届いて、今より少しでも多く食べてもらえると嬉しいなと思いました。
- ・子どもから聞く情報よりとてもおいしかったです。お箸も臭くない。
- ・給食に必要なカロリーをとれていて助かります。スタッフさん方の大変なご苦勞を目の当たりにし、子ども達にも話をします。カバの木の天然木のお箸、すばらしいです。1年生に慣れてもらうため、入学時に配るとかは無理でしょうか？
- ・とても美味しかったです。ごちそう様です。
- ・とても美味しく頂きました。ありがとうございました。

お知らせ

《千葉県教育功勞賞》

学校教育の部・団体において本校が受賞いたしました。本校のこれまでの教育実践がこのような形で認められました。ひとえに24年間にわたる地域のみなさまのご支援ご協力の賜物と存じ上げます。これからも生徒・保護者・地域のみなさまに貢献できますように研鑽を積んでまいります。今後ともよろしく願いいたします。

《都市ボランティア公開講座》

東京2020大会の開催時に生徒がボランティアに参加・体験できる仕組みを検討していることから、中学生に都市ボランティア活動についての理解を図ることを目的に、市立中学校にて都市ボランティアの講義等を実施します。あわせて市内におけるボランティア文化の醸成を目的として講座を開催いたします。保護者のみなさまも御参加いただけます。奮って御参加ください。

対象学年：1年生

実施日時：1月18日（金） 5. 6校時 13時15分～14時45分

実施内容：障害者サポート[講義、実技（車椅子補助等を予定）]

場 所：本校アリーナ

持 ち 物：特になし

《学校徴収金の引き落としについて》

学校徴収金の引き落としは、**12月25日（火）**ですので、口座残高のご確認をよろしく願いいたします。